

- 毎年2月1日から3月18日を「サイバーセキュリティ月間」と位置づけ、産学官民を巻き込み、関係機関・団体と連携し、サイバーセキュリティに関する普及啓発活動を集中的に実施（サイバーセキュリティ基本法第23条第2項に基づく取組）
- 2026年のテーマは「サイバーはひとつじゃない」。広く一般国民を対象としつつ、世代を問わずサイバーセキュリティの重要性に気づいていない人、サイバーセキュリティの重要性は知っているがどう対策していいかわからない人に加え、対策が十分に進まない傾向にある中小企業をターゲットの中心に普及啓発キャンペーンを展開。対策の重要性の意識付けや対策の浸透・底上げをはかった。

情報発信・普及啓発活動

- 総理大臣(サイバーセキュリティ戦略本部長)
トップメッセージの発信
- 関係機関等において普及啓発用ポスターを掲示
- インターネットを活用した広報
 - 特設ポータルサイトの開設（有識者コラム等）
 - SNS等での動画配信
- 月間関連イベントの開催
 - 民間企業によるセミナーや、都道府県警察を中心に全国各地で200件以上のイベントを開催（特設ポータルサイトにおいて情報発信）
- 電車サイネージ等での情報発信
 - 普及啓発協力キャラクター(鈴木福さん)を起用した動画等を、大手コンビニレジやエレベータ、東名阪の電車内サイネージ等で発信。

NCO主催のイベント

- キックオフイベントの開催
 - 普及啓発協力キャラクターの鈴木福さんが出演。大阪・関西万博において官民連携によるサイバーセキュリティ対策に取り組んだことから、大阪・関西万博公式キャラクターのミyakumiyakuも共演。
- 中小企業向けセミナー
 - 企業の経営層やマネジメント層を対象にしたオンラインセミナーを開催。1200名超が参加。
- NCO-CTF
 - 省庁や独法関係者がサイバーセキュリティに関する技術や能力を競う競技会(CTF)を開催。